

医療・介護・消防との連携促進について 進捗報告

令和3年10月20日
地域医療課

1 練馬管内消防署への事業説明

【説明日】

7月30日（金）練馬消防署

8月12日（木）光が丘消防署

8月19日（木）石神井消防署

【結果】

全署、事業趣旨についてご理解いただいた。

今後は、練馬消防署が中心となり、協力してくださることとなった。

令和3年8月19日
練馬区地域医療課

「医療・介護・消防との連携事業」に関する協力をお願い

医療・介護・消防との連携事業について

1 概要

在宅療養の現場において、緊急時を含め、在宅療養者（利用者）の意思を尊重した対応ができるよう、医療・介護・消防の連携を検討する。

2 背景

【国】
●切れ目ない支援のために、“場面”を意識した関わり
国は、自治体等に対して、高齢者等の生活の場において、医療と介護を一体的に提供するために、とくに医療と介護が共通する場面である「日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取り」の4つの場面を意識して、取り組む必要があるとした。
※急変時・看取りの場面で、救急との連携を明記
●AACPの推進
高齢者等の意思を尊重した対応ができるよう、AACPを推進している。

日常の療養支援 入退院支援
医療 介護
急変時の対応 看取り
区役所 行政

【練馬区】
●消防との連携の必要性
在宅療養推進協議会の中で、以前から在宅療養における消防との連携の必要性について課題が上がっていた。
※在宅療養推進協議会：練馬区の在宅療養体制の構築について、医療・介護の関係機関が連携して推進するため、平成25年に設置。
●AACPの推進

3 今年度の内容等

(1) 今年度の事業目的
在宅療養の現場における救急対応の現状を把握し、課題抽出に必要な情報収集・情報共有を行う。

(2) 今年度の実施内容
① 現状の把握
医療・介護・消防における現場の状況を知る
② 有志による多職種勉強会
①の内容をもとに、現状について情報共有する

(3) 今年度のスケジュール（案※）
7月～ アンケートの作成
9月～ webアンケートの実施 ※消防の方は紙によるアンケートを想定
10月～ アンケートの集計、まとめ
11月～ 勉強会の計画、ご案内、実施
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、スケジュールを大幅修正等、要検討

(4) 今後の展望

現状の把握 → 現状の共有 → 目指したい姿の共有 → モデル事業の実施
課題の抽出 → 対策の検討

※モデル事業のイメージ
区が実施している既存の周知啓発事業に、加えて実施

令和3年から5年（3か年）

4 消防署の方にご協力をお願いしたい内容

① アンケート作成へのご意見 ※アンケート案の内容は別紙参照
② アンケートへの参加
③ 勉強会企画へのご意見
④ 勉強会への参加
※救急の現状等の情報提供含む
⑤ 次年度以降の検討の場への参加

☆勉強会や打合せ方法について
・Zoomを使用する場合は、区が場所や設備を確保する。（または区がiPadを持参し消防署へ）

5 その他

医療や介護など在宅療養に関して、ご意見などあれば伺いたい。

2 アンケートについて

アンケート案については、栗原先生にご指南いただき、地域医療課が作成した。
現在消防署にアンケート内容を確認依頼している。

【アンケート概要】

- ・ 医療介護従事者用と消防署職員用の2種類を作成
- ・ アンケート項目は、アンケート回答者の属性（職種・経験年数・地域など）と、急変や救急要請の経験や考え方、ACPに対する考え方等を入れている。

【今後の予定】

年度内に実施予定

※自宅療養環境整備担当課対応等により、現在、本事業は中断としている。

見込みが立ち次第、再開予定。